

事業報告
決算報告書

(第44期)

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

株式会社札幌花き地方卸売市場
札幌市白石区流通センター7丁目3番5号

第44期事業報告

〔 自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日 〕

1 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引き締めにより円安を招くなど、経済を取り巻く環境は厳しさが増しています。

そのような中、政府は民需主導の持続的な成長経路とするため総合経済対策を策定し経済成長の後押しを行いました。

北海道経済については、新型コロナの感染拡大が景気に与える影響が和らぐ中で、特に個人消費を中心に景気が持ち直しており、他方、原材料や食料品価格の高騰といった物価高の影響が企業業績の圧迫や家計の購買力低下を通じて、道内景気の下押し圧力となり、緩慢なテンポでの持ち直しとなりました。

花き業界においては、新型コロナ対策としての行動制限が順次緩和されたことにより、国内の消費活動も徐々に活発化し復調傾向が見られました。その一方、国内生産量の減少傾向や円安による輸入品の減少などにより希望する集荷が難しくなっています。

このような経済状況のもと、令和4年度の当市場の取扱高（卸売業者三者の合計）は、数量で前年度比3.3%の減、金額では5.8%増の78億134万円（前年度73億7千441万円）となりました。前年度（令和3年度）同様、数量は減少していますが、金額は増加しました。

当期損益につきましては、売上高は1億2千639万円であり、取扱金額が当初見込額より増額となったことにより前年比で384万円の増収となりました。費用面では警備業務の費用の節減や修繕費を圧縮したことにより、売上高が一般管理費を上回ったことから209万円の営業利益（前期営業損失820万円）を計上することとなりました。

経常利益につきましても376万円（前期経常損失607万円）の利益を計上することとなり、法人税等を差し引いた当期純利益は284万円（前期純損失657万円）となり、4年ぶりに黒字決算となりました。

当市場は、道内の花き市場流通の6割以上を扱う北海道の拠点市場としての機能と役割を果たすため、今後も皆様のご支援を賜りながら努力してまいります。

(2) 対処すべき課題

当市場は、昭和56年4月に開場して以降42年が経過します。この間、北海道の花き流通の拠点としての役割を果たしてきたところですが、施設の老朽化が著しく、また、物流の効率化や品質管理の高度化など市場としての整備機能を含めた対応が喫緊の課題となっています。

令和4年度においては、JFEエンジニアリング㈱に対して「札幌花き地方卸売市場 移転検討業務」を発注し、市場再整備に向けた当市場の現状や課題等について整理や移転の場合における使用案の検討・収支試算を行ったとともに今後、再整備の手法等に関して、札幌市や市場関係者と引き続き協議を行ってまいります。

また、物流の2024年問題につきましては、今後市場の再整備を進めていく中で市場関係者と物流の効率化に向けた課題と対策について検討を行ってまいります。

(3) 資金調達等についての状況

- ① 資金調達 当期中において、新たな借入金、株式の発行はありません。
- ② 設備投資 当期中において、新たな設備投資はありません。

(4) 直前三事業年度の財産および損益の状況

区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
売 上 高	123,729 千円	119,733 千円	122,549 千円	126,393 千円
当期純利益	△1,159 千円	△6,038 千円	△6,568 千円	2,844 千円
1株当り当期純利益	△2円85銭	△14円87銭	△16円17銭	7円00銭
総 資 産	692,659 千円	728,891 千円	776,132 千円	696,611 千円

(5) 使用人の状況（令和5年3月31日現在）

従業員数 社員3名、非常勤社員2名

2 株式に関する事項

- (1) 発行する株式の総数 500,000株
- (2) 発行済み株式の総数 406,000株
- (3) 当期末株主数 5名
- (4) 株 主

株 主 名	持 株 数	株式割合
札幌市	204,000 株	50.25 %
札幌花き園芸㈱	164,600 株	40.54 %
北海道植物㈱	19,000 株	4.68 %
㈱北海道銀行	16,000 株	3.94 %
はまなす花き㈱	2,400 株	0.59 %
計	406,000 株	100.00 %

3 会社役員に関する状況（令和5年3月31日現在）

役 職	氏 名
代表取締役社長	石川 敏也
専務取締役	杉村 亮
取 締 役	早瀬 京太
取 締 役	田嶋 久嗣
取 締 役	吉田 信夫
取 締 役	山田 紀雄
取 締 役	木村 明夫
監 査 役	木村 伸人
監 査 役	熊谷 清勝

以上、令和4年度の会社の事業活動の概要をご報告いたしましたが、今後とも、全力をあげて市場運営に取り組んでまいり所存でございますので、関係各位の特段のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月29日

株式会社札幌花き地方卸売市場
代表取締役社長 石川 敏也

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 220,628,485 】	【流動負債】	【 26,626,744 】
現金	40,000	未払金	3,961,353
預金	208,583,907	未払法人税等	762,000
仮払金	0	未払事業税	1,442,500
前払費用	1,053,805	未払消費税	3,367,200
未収入金	10,893,555	預り金	121,600
立替金	68,111	前受金	9,240
貸倒引当金	△ 10,893	精算代金預り金	15,695,343
		賞与引当金	1,267,508
【固定資産】	【 475,982,594 】	【固定負債】	【 82,755,990 】
(有形固定資産)	(368,728,783)	長期借入金	0
建物	100,350,588	退職給付引当金	3,555,990
構築物	493,443	(預り保証金)	(79,200,000)
工具器具備品	4,418,752	賃貸借保証金	4,400,000
土地	263,466,000	取引保証金預り金	74,800,000
(無形固定資産)	(5,445,811)	負債合計	109,382,734
電話加入権	248,311		
ソフトウェア料	5,197,500		
(投資その他の資産)	(101,808,000)		
投資有価証券	12,000,000		
保険積立金	8,000		
取引保証積立金	74,800,000		
修繕積立金	15,000,000		
		純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		【株主資本】	【 587,228,345 】
		資本金	470,000,000
		(利益剰余金)	(117,228,345)
		その他利益剰余金	117,228,345
		別途積立金	40,000,000
		繰越利益剰余金	77,228,345
		純資産合計	587,228,345
資産合計	696,611,079	負債・純資産合計	696,611,079

損 益 計 算 書

自令和4年4月1日
至令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【 売 上 高 】		
施設賃貸収入	103,504,560	
売上高割使用料（卸）	42,907,367	
面積割使用料（卸）	37,908,696	
売上高割使用料（仲卸）	2,727,401	
関連店舗使用料	19,961,096	
精算業務収入	19,733,620	
駐車管理収入	3,155,000	126,393,180
売上総利益金額		126,393,180
【販売費および一般管理費】		124,302,451
営業利益金額		2,090,729
【 営 業 外 収 益 】		
受取利息	1,381	
雑収入	1,670,818	1,672,199
経常利益金額		3,762,928
【 特 別 利 益 】		
貸倒引当金戻入益	975	975
【 特 別 損 失 】		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純利益		3,763,903
法人税、住民税及び事業税		919,973
当期純利益		2,843,930

株主資本等変動計算書

自令和4年4月1日

至令和5年3月31日

(単位：円)

株主資本		
資本金		
	当期首残高及び当期末残高	470,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	40,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	74,384,415
	当期変動額 当期純利益	2,843,930
	当期末残高	77,228,345
利益剰余金合計	当期首残高	114,384,415
	当期変動額	2,843,930
	当期末残高	117,228,345
株主資本合計		
	当期首残高	584,384,415
	当期変動額	2,843,930
	当期末残高	587,228,345

純資産合計		
	当期首残高	584,384,415
	当期変動額	2,843,930
	当期末残高	587,228,345

上記のとおりご報告申し上げます。

株式会社 札幌花き地方卸売市場
代表取締役社長 石川 敏也

個別注記表自令和4年4月1日
至令和5年3月31日

(単位：円)

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の棚卸方法及び評価基準

棚卸方法----- 実地棚卸
評価基準----- 最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっています。但し、平成10年4月1日以降取得の建物（附属設備を除く。）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定にもとづく法定繰入率による繰入限度額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、自己都合による退職金の期末要支給額の100%相当額を引当計上しております。

その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

②消費税等の会計処理

消費税の納付税額の計算方法は、原則課税制度によっています。また、その経理処理は税込方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額 754,372,467円

株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項

当期中における配当金の支払いはありません。

当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項

配当金の支払いの予定はありません。

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式） 406,000株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式） 406,000株

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たり純資産額 1,446円37銭

一株当たり当期純利益 7円00銭